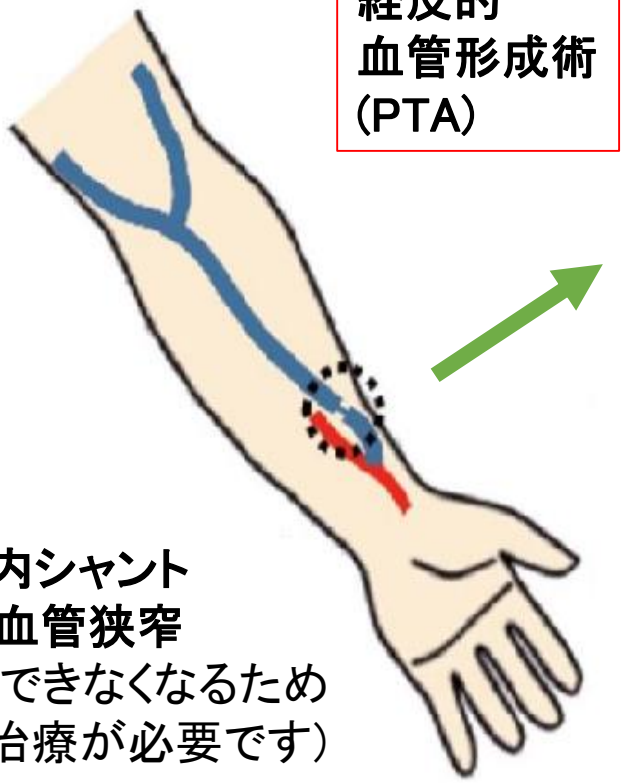
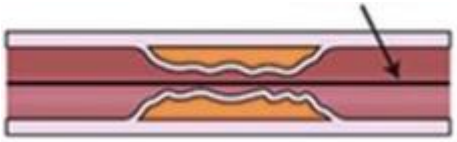
血液透析用内シャント拡張術（PTA）

内シャント血管が狭くなったり（狭窄）や閉塞が起きると、針を刺しても血液が十分とれず血液透析ができなくなります。
先端に風船（バルーン）のついたカテーテルをシャント内の狭窄部に進め、そこでバルーンを膨らませることによって狭窄部を拡張することで血流が再開し、血液透析が可能になります。

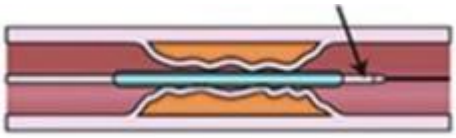


経皮的
血管形成術
(PTA)

内シャント
血管狭窄
（透析ができなくなるため
早めの治療が必要です）

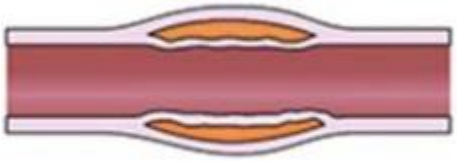


①ガイドワイヤーを狭窄部に通過



②ガイドワイヤー下バルーン誘導

③バルーンをふくらませ血管拡張



④バルーン、ガイドワイヤー抜去

エコーガイド下と、X線透視下に行い、特に腎機能の悪い方、造影剤アレルギーの心配がある方には、炭酸ガスを用いる「炭酸ガス造影」を併用した治療を行うことも可能です。